

## 競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 平成30・31年度 空港土地等に係る使用料調査

開 札 年 月 日 平成30年5月25日 （落札決定日 平成30年6月6日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 7,182,000 -

落 札 者 明和不動産鑑定

予 定 価 格 ￥ 12,988,460 -

積 算 額 ￥ 12,988,460 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 12,026,352 -

調査基準価格 ￥ 7,793,076 - 調査基準価格の 100/108 ￥ 7,215,812 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
明和不動産鑑定	6,650,000		第1回 落札
神奈川鑑定	7,440,000		
大阪エンジニアリング（株）	9,970,000		
J L L 森井鑑定（株）	11,696,854		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 平成30・31年度 空港土地等に係る使用料調査

調査を実施した業者名・住所 : 明和不動産鑑定 茨城県古河市久能878-1

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	調査対象者は、直近過去2年間当該業務を受注しているため作業内容を熟知しており、尚且つ受注意欲も高い。それにより、業務内容の人件費を抑えることでコスト削減を図り、加えて一般管理費を節減することにより今回の入札価格を設定した。
② 当該契約の履行体制	主任技師1名、技術員1名
③ 当該契約期間中における他の契約請負状況	該当なし
④ 手持機械の状況	当該業務を履行するにあたり、機械の使用を必要としない。
⑤ 過去に施工した公共工事及び発注者	平成29・30年度 空港土地等に係る使用料調査：東京航空局
⑥ 経営内容	調査対象者は官公庁の業務を多く受注している。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"><li>・履行体制について、上記にあるとおり、人員体制に問題はないと判断した。</li><li>・契約請負状況については該当案件はないため問題ないと判断した。</li><li>・当該業務にかかる経費について、受注意欲の高さから確実な受注のため人件費を抑え、一般管理費をかなり低価格に抑えているが、作業員の労務単価について、東京都、北海道、青森県、新潟県、茨城県の最低賃金を下回っていないことを確認した。</li></ul> 以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。
⑧ 経営状況	過去1年間、労働基準関係法令等における行政処分を受けておらず法令違反がないことを確認した。
⑨ その他必要な事項	特になし